

小規模特認校について

堅上小学校は平成18年度より、また、堅上中学校は平成19年度より、一定の条件のもとで市内全域の児童・生徒が入学、転入学できる小規模特認校になりました。また平成19年度からは、国の指定を受け、堅上小中一貫校となりました。小規模特認校、小中一貫校として次のような特色ある教育をおこなっています。

1. 確かな学力の定着

- ・1学年、20名以下の少人数で、きめ細かな指導を行い、教科の授業を大切にして、基礎・基本の学力を身につけさせます。
- ・小中学校9年間の継続した学習カリキュラムによる学習指導で、学力を高めます。また、1、2年生では特別な教育課程を編成し「英語コミュニケーション科」を設置して、3年生からの外国語活動へ繋がる取り組みを行い、表現力、コミュニケーション力を培っています。
- ・小中一貫校として、中学校の先生の授業を受けられるなど、専門的な指導を受ける事ができます。

2. 異年齢集団の活動

- ・小学校内の1年～6年の縦割り活動をはじめ、幼稚園児～1年生～9年生（中学3年生）の異年齢集団活動に積極的に取り組んでいます。

3. 地域の自然を生かした体験学習

- ・日頃から自然にふれ合い、校区探検などを行います。
- ・農業体験学習（3年ぶどうづくり、4年野菜づくり、5年米づくり）、森林体験学習（6年）を行います。

4. 1人1台端末の積極的な利活用

- ・1年生から、1人1台の端末を利活用した授業を行います。
- ・情報モラル教育や健康面への配慮にも積極的に取り組んでいます。

募集案内、入学・転入学手続き、申請書は毎年10月頃柏原市教育委員会学務課ホームページに記載されます。

(柏原市教育委員会学務課ホームページ <http://www.city.kashiwara.osaka.jp/docs/2014040400018/>)